

客観的に状態を捉える

前号の『冰山モデル』で述べた水面下に隠れた部分の認知特性を把握するために、WISC-IV(ウィスクフォー)やKABC-II(ケーエービーシーツー)という心理検査を行うことがあります。

これらの検査の目的は、知能や認知の面から生徒の特性をより客観的に捉え、その特性に応じた支援の指針を策定することであり、検査は臨床心理士などの専門家によって行われます。



<WISC-IV 検査器具セット>



<KABC-II 検査器具セット>

検査に対して、本人や保護者が心理的な抵抗を感じている場合は、本人にとってよりよい支援を行うことが目的であることを十分に説明し、理解してもらうことが大切です。